



ABLE 2015 Summer

学び続け変わり続ける社会をつくるアート ART IN COMMUNITY

会場：株式会社内田洋行東京本社ユビキタス共創広場 CANVAS 2F

日時：2015 年 6 月 14 日（日）12:30 開場 13:00 開始

定員：100 名

参加費：1,000 円

お申込み：Peatix 特設 Web サイト (<http://able2015summer.peatix.com>)

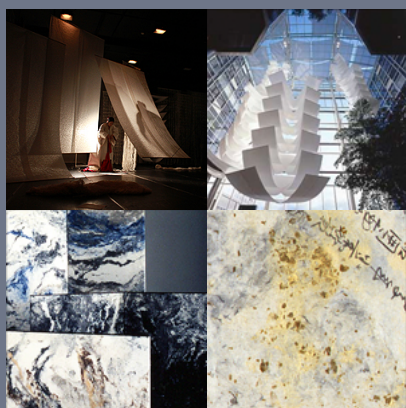
主催：東京コミュニティスクール、慶應義塾大学今井むつみ研究室

特別協力：株式会社内田洋行 教育総合研究所

後援：文部科学省科学研究費 新学術領域『予測と意思決定』

アートで感性と意識をゆさぶり、 学び続け変化し続けるコミュニティをつくる

アートは専門的アーティストのもの……そして「個」に閉じたものととらえがちです。しかし、「アート」には「個」と「個」をつなぎ「コミュニティ」のあり方を変える「メディア」となる力があります。単なるまちおこしイベントで終わらず、コマーシャリズムを超えて「アート」と「コミュニティ」をつなぐにはどうするか…… ABLE 2015 Summer では、コミュニティを活性化する「パブリックアート」の最先端で活躍する世界的アーティストともに、人々の感性と意識をゆさぶり、社会を変えるきっかけをつくるアートの実例と方法論を探究します。



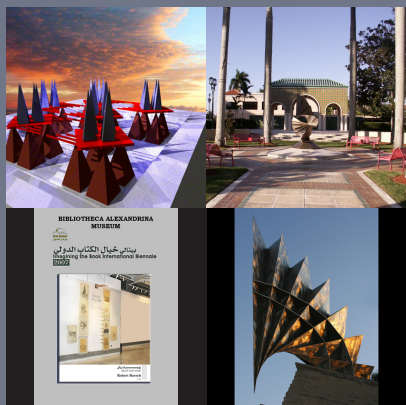
伊部 京子

和紙造型作家。日本の伝統文化の素材であった和紙にあたらしい造形手法を導入し、アート、クラフト、デザインの境界を越え、創作活動が続け、独自の領域を開拓した。国内外での美術館等での作品展示所蔵、舞台美術の制作、公共空間に合わせた作品の制作、インテリアプロダクツのデザインなど、先駆的な創作は日本のみならず海外でも高く評価され、世界二十数カ国に迎えられて活動した。1987年イサドラダンカン賞デザイン部門賞、1993年京都府文化功労賞、2009年文化庁文化交流使、京都工芸繊維大学特任教授。



Elise Thoron

劇作家・演出家・詩人。アメリカ・ヨーロッパで活躍し、数々の劇の脚本・演出を務めてきた。ロシアとアメリカの芸術家交流を推進し、モスクワのプーシキンシアターでロシア語での『華麗なるギャツビー』公演を行った。また演劇と文学をつなげたユニークな教育プログラムとして高い評価を得ている『Literature to Life』の立ち上げに参画。『Recycling Washi Tales』の演出では、伊部京子氏の和紙造型による舞台装置で、琵琶演奏・習字・能楽などの日本文化を融合した世界を披露した。Asian Cultural Council 招聘者。



Robert Roesch

建築家・彫刻家・デジタルアーティスト。アメリカの都市での彫刻作品による主要なパブリック・アート・プロジェクトに参画。アメリカの文化大使としてアゼルバイジャン、エジプト、シリア、アルゼンチン、ミャンマーでもプロジェクトを行う。2008年中国政府との共同プロジェクトとして杭州市で太陽光パネルを用いた彫刻作品をつくった。ペンシルバニア美術アカデミー教授。フルブライトスカラー。



Suzanne Horvitz

画家。現代アートに携わるアーティストを支援する Nexus Foundation of today' s art を創立。パブリックアートを活性化する展覧会・イベントをオーガナイズする Art Administrator の学位を持ち、夫の Robert とともにさまざまなプロジェクトに関わっている。



渡邊 淳司

NTT コミュニケーション科学基礎研究所人間情報研究部主任研究員。東京工業大学大学院総合理工学研究科連携講座准教授兼任。視覚・触覚の知覚メカニズムに関する研究、感覚の言語表現の研究を行う。人間の知覚特性を利用したインタフェース技術を開発、展示公開するなかで人間の感覚と環境との関係性を理論と応用の両面から探求している。主な著作に『情報を生み出す触覚の知性 情報社会をいきるための感覚のリテラシー』(2015 年、単著)、『いきるためのメディア 知覚・環境・社会の改編に向けて』(2010 年、編著)。



今井 むつみ

慶應義塾大学 環境情報学部教授。ABLE 主宰者。ノースウエスタン大学心理学部博士課程卒業。専門は認知心理学、発達心理学、言語心理学。幼児の言語や概念の発達、認知科学の立場から学びの仕組みを明らかにする研究を行い、Cognition などのトップクラスの国際学術誌に論文を発表し続ける。主著に「新 人が学ぶということ: 認知学習論からの視点」、「ことばの発達の謎を解く」「ことばと思考」などがある。



市川 力

NPO 法人 東京コミュニティスクール 探究プロデューサー。ABLE 主宰者。自らの頭で考え試行錯誤のなかから学ぶ「探究力」の重要性を提唱。教育現場で「探究力」を育てる教育を行う傍ら、英語教育、英語環境下での日本語学習指導、コミュニケーション能力育成等に関する教育・研究・実践活動や講演などを行っている。著書に「探究する力」、「英語を子どもに教えるな」などがある。

ABLE (Agents for Bridging Learning research and Educational practice) は教育にイノベーションを引き起こすために、志ある人々をつなぐ国境を超えたコミュニティです。

タイムスケジュール

12:30	開場
13:00 ~ 13:10	オープニング
13:10 ~ 13:50	伊部 京子 トーク with 今井 むつみ、市川 力 『越境するアートがコミュニティを活性化する』
13:50 ~ 14:30	Robert Roesch トーク 『パブリック・アートでコミュニティを変える』
14:30 ~ 14:50	二人のトークを受けてのコメント：渡邊 淳司
14:50 ~ 15:20	Coffee Break
15:20 ~ 16:20	Robert Roesch × Suzanne Horvitz × 伊部 京子 『学び続け、変化し続ける社会をつくるアートの可能性』
16:20 ~ 17:00	フロアディスカッション with Elise Thoron、渡邊 淳司 モデレーター：市川 力
17:00 ~ 17:15	クロージング 今井 むつみ

会場へのアクセス



株式会社内田洋行東京本社
ユビキタス共創広場 CANVAS 2F
東京都中央区新川 2-4-7

地下鉄をご利用の場合
東京メトロ 日比谷線「八丁堀駅」下車、「A4」出口より徒歩 4 分
東京メトロ 日比谷線・東西線「茅場町駅」下車、「1 番」出口より徒歩 5 分
JR 京葉線「八丁堀駅」下車、「B2」出口より徒歩 6 分

ご意見、ご質問、お問合せは下記までお願い致します。

able2015@keio.to